

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1 五類定点疾患週報情報

平成19年第35週(8月27日～9月2日)

No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均 ₁	発生記号	No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均 ₁	発生記号
1	インフルエンザ 2	0	0.00	0.00		12	ヘルパンギーナ	52	0.72	0.72	
2	RSウイルス感染症	7	0.10	-		13	麻疹 3	0	0.00	0.01	
3	咽頭結膜熱	65	0.90	0.71		14	流行性耳下腺炎	13	0.18	0.95	
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	41	0.57	0.44		15	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.09	
5	感染性胃腸炎	278	3.86	3.12		16	流行性角結膜炎	24	1.26	1.43	
6	水痘	34	0.47	0.52		17	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.01	
7	手足口病	25	0.35	0.91		18	無菌性髄膜炎	0	0.00	0.15	
8	伝染性紅斑	10	0.14	0.15		19	マイコプラズマ肺炎	4	0.19	0.20	
9	突発性発しん	59	0.82	0.90		20	クラミジア肺炎 4	0	0.00	0.00	
10	百日咳	2	0.03	0.02		21	成人麻疹	0	0.00	0.00	
11	風しん	0	0.00	0.01		報告数が少数(10件程度)の場合は発生記号は記載していません。					

	内科定点	小児科定点	眼科定点	基幹
疾患No.	1	1～14	15, 16	17～21
定点数	43	72	19	21

- 1 過去5年間の同時期平均(定点当り)
- 2 高病原性鳥インフルエンザを除く。
- 3 成人麻疹を除く。
- 4 オウム病を除く。

急増減疾患！！(前週比2倍以上増減)

急増減疾患 なし

発生記号(前週と比較)

急増減			1:2以上の増減
増減			1:1.5～2の増減
微増減			1:1.1～1.5の増減
横ばい			ほとんど増減なし

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名
一類	0	発生なし
二類	15	結核
三類	2	腸管出血性大腸菌感染症
四類	1	レジオネラ症
五類全数	6	梅毒(2), ウイルス性肝炎(B型)(2), 後天性免疫不全症候群(1), アメーバ赤痢(1)